

2013年10月24日

横浜ゴムのコンベヤベルトが「資源循環技術・システム表彰」の奨励賞を受賞

横浜ゴム（株）は、（社）産業環境管理協会主催の「平成 25 年度資源循環技術・システム表彰」で奨励賞を受賞した。受賞テーマは「長寿命及び資源再生原料配合のコンベヤベルト開発」。表彰式が 10 月 18 日（金）、機械振興会館（東京都港区）にて行われた。

受賞対象となったコンベヤベルトは、2012 年 10 月に発売した「Duotex（デュオテックス）」。各種バラ物搬送に適した一般用途向けシリーズとして、主に国内の砕石場やリサイクル工場、生コンクリート工場などで使われている。国内最高レベルの耐摩耗性、耐屈曲性を達成するなどコンベヤベルトとしての基本性能を強化すると同時に、製品を通じた環境負荷の低減に取り組み、カバーゴムと内部コートゴムの資源再生原料の配合比率を従来品より高めた。これにより、カバーゴム製造過程における現在の資源再生原料の使用量は月間 15～20 トンとなっている。

横浜ゴムはこれまで「資源循環技術・システム表彰」において、平成 22 年度に「使用済み加硫ブラダの再生利用による産業廃棄物削減」、「2 成分形シーリング材用産廃対策容器『e-can』の開発・普及とリサイクルシステムの構築」で「クリーン・ジャパン・センター（CJC）会長賞」を、平成 23 年度に「空気入りタイヤにおけるインナーライナーゴム使用量低減」で同じく「CJC 会長賞」を受賞している。

「資源循環技術・システム表彰」は、廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化に資する優れた事業や取り組みの奨励・普及を目的として、昭和 50 年から実施されている。リサイクルや環境保全に関する表彰制度としては最も古い歴史を持つ表彰のひとつで、経済産業省が後援している。



奨励賞を受賞したコンベヤベルト「Duotex」シリーズ



授賞式に出席した横浜ゴム工業資材事業部長の島田淳（右）と工業資材技術部長の天野成彦（左）

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：山下
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570